

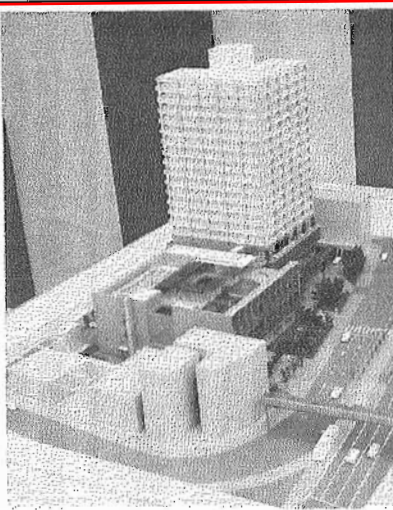
グランガーデン鹿児島が起工

本体工 竹中・鴻池・植村JV

キューデン・グッドライフ鹿児島

九州電力グループの(株)キューデン・グッドライフ鹿児島(岡本克己社長)は9日、鹿児島市の九州電力(株)旧鹿児島支店跡地に計画を進めている終身利用型(介護付き)シニアマンション「グランガーデン鹿児島」の起工式を行い、工事の無事完成を祈った。

式では祝詞奏上の後、関係者の代表が玉ぐしを捧げた。地鎮の儀では、刈り初めを岡本社長、鍬入れを三菱地所設計の高橋和夫常務取締役、鋤入れを日本設計の米川龍夫常務執行役員、杭打ちを竹中工務店の山原一晃副社長がそれぞれ行い、工事の安全を祈願した。



マンションの完成予想模型



同社営業部の大西勲部長は「建物の中にクリニックがあることで、身近に健康面のアドバイスを受けられるなど、高齢者が安心して生活を送れる新しい都市居住型シニアマンションとして、今後注目されるのでは」と期待を込めた。

同施設の建物規模はR社長「鹿児島市の旧鹿児島支店跡地で

C造19階建1万7339・61平方メートル。有料老人ホーム119室を備えたシニアマンションのほか、同3階建の介護専用型有料老人ホーム・58室の整

備を予定。また、低層部にはレストランや大浴場、クラブルームなどの施設を併設。本体工は竹中工務店・鴻池組・植村組JV、設備は九電工、設計

は三菱地所設計・西日本技術開発・竹中工務店JVが担当。18年9月頃の完成、11月頃の業務開始を目指す。

単人町電気工事協力会・管工事組合

19カ所で水栓取替え

単人町電気工事協力会(岡元修一代表)と単人町管工事組合(田崎実理理事長)は9日、始良郡単人町の日当山温泉公園や中央公園など19カ所で合同ボランティア活動を実施し、地域住民に喜ばれた。

当日は、同町水道課に集合した参加者を前に田崎理事長が「地域に密着したボランティアをという考えから、公園清掃を行うこととなった。公園の状態はさまざまだが、私たちがきれいにするこ

とで、また大切に使うてもらえるようになると思

れぞれの担当場所へと出

このうち、日当山温泉公園では、あらかじめ調査した修理箇所の写真入り指示書に従い、水漏れや点灯などを確認しながら、壊れた蛇口の取り替えや、ペーパーホルダーの取り付け、部品の補充などを行った。

作業場所によっては、たばこの吸い殻などごみの散乱や、部品の壊れや、また持ち去ら

た。作業場所によっては、たばこの吸い殻などごみの散乱や、部品の壊れや、また持ち去ら

牟礼ケ岡ウインドファーム

約6500世帯の電力供給

南九州クリーンエネルギー(株)

南九州クリーンエネルギー(株)は、鹿児島市の島津ゴルフ倶楽部で、牟礼ケ岡ウインドファームの完成祝賀会を開き、施工業者や関係者ら約80人が出席して施設の完成を盛大に祝った。

式典では初めに、島津社長が「厳しい環境の中で、工事となりましたが、無事完成することができ、関係者の方々の努力に感謝します」と挨拶す

ら約80人が出席して施設の完成を盛大に祝った。

式典では初めに、島津社長が「厳しい環境の中で、工事となりましたが、無事完成することができ、関係者の方々の努力に感謝します」と挨拶す

ら約80人が出席して施設の完成を盛大に祝った。

式典では初めに、島津社長が「厳しい環境の中で、工事となりましたが、無事完成することができ、関係者の方々の努力に感謝します」と挨拶す

ら約80人が出席して施設の完成を盛大に祝った。

式典では初めに、島津社長が「厳しい環境の中で、工事となりましたが、無事完成することができ、関係者の方々の努力に感謝します」と挨拶す

県建設業青年部会種子島支部

献血で地域貢献



熱心に作業する参加者。単人町の日当山温泉公園で

献血に訪れた会員。西之表市の保健センターで

献血に訪れた会員。西之表市の保健センターで

献血に訪れた会員。西之表市の保健センターで

献血に訪れた会員。西之表市の保健センターで

裕成興業少年サッカー大会

奄美Jrが見事優勝

(株)裕成興業(佐藤裕利社長)主催の第9回冬季同社旗争奪少年サッカー大会が5、6日の両日、鹿児島市の郡山総合運動公園で開かれ、県内各地から24チームが参加して熱戦を繰り広げた結果、奄美ジュニアチームが見事優勝に輝いた。

開会式では、昨年の優勝チームから優勝旗が返還された後、佐藤社長が「少し雪が心配ですが、スポーツは継続すること

が大切。6年生にとつては最後の大会になるので、これまで練習してきたことを十分に発揮し、納得するプレーをしてください」と挨拶。次いで、サッカースポーツ少年団の代表の力強い選手宣誓で4コートに分かれ、試合を開始した。

大会は、初日に予選リーグ戦が行われ、2日目は各リーグの優勝チームとその他のリーグに分かれ決勝トーナメントを行

た。大会は、初日に予選リーグ戦が行われ、2日目は各リーグの優勝チームとその他のリーグに分かれ決勝トーナメントを行

た。大会は、初日に予選リーグ戦が行われ、2日目は各リーグの優勝チームとその他のリーグに分かれ決勝トーナメントを行

た。大会は、初日に予選リーグ戦が行われ、2日目は各リーグの優勝チームとその他のリーグに分かれ決勝トーナメントを行

た。大会は、初日に予選リーグ戦が行われ、2日目は各リーグの優勝チームとその他のリーグに分かれ決勝トーナメントを行

た。大会は、初日に予選リーグ戦が行われ、2日目は各リーグの優勝チームとその他のリーグに分かれ決勝トーナメントを行

た。大会は、初日に予選リーグ戦が行われ、2日目は各リーグの優勝チームとその他のリーグに分かれ決勝トーナメントを行

た。大会は、初日に予選リーグ戦が行われ、2日目は各リーグの優勝チームとその他のリーグに分かれ決勝トーナメントを行

た。大会は、初日に予選リーグ戦が行われ、2日目は各リーグの優勝チームとその他のリーグに分かれ決勝トーナメントを行

た。大会は、初日に予選リーグ戦が行われ、2日目は各リーグの優勝チームとその他のリーグに分かれ決勝トーナメントを行

「真の日本のすまい」提案競技

本県の嶋本氏が受賞

住宅産業研修財団は、今年で2回目となる「真の日本のすまい」提案競技の受賞者を発表した。本県関係では、設計提案の部・日本建築士会連合会会長賞に嶋本耕三氏の「鹿児島の地域特性を活かしたすまい」が選ばれた。今回は「設計提案」として、183件の応募があった。嶋本氏の作品は、地域の持つ固有の特質を歴史的、風土性のなかで読みとり、伝統文化の象徴は、住空間のなかの、どの位置かを正確に具象化している点などが評価された。今回の競技では、高齢者・障害者の自立や防災・防犯、省エネ・資源有効活用などを基本理念に、日本の伝統技術と新時代の要請に応えた住まいづくりの提案を募集した。設計提案の部の条件は、建設対象地域の特性に合った新築・増改築タイプの戸建て住宅で、主要部分が木造であること。すまいづくりの知恵提案の部では、基本理念に基づいて具

た。大会は、初日に予選リーグ戦が行われ、2日目は各リーグの優勝チームとその他のリーグに分かれ決勝トーナメントを行

た。大会は、初日に予選リーグ戦が行われ、2日目は各リーグの優勝チームとその他のリーグに分かれ決勝トーナメントを行

た。大会は、初日に予選リーグ戦が行われ、2日目は各リーグの優勝チームとその他のリーグに分かれ決勝トーナメントを行

た。大会は、初日に予選リーグ戦が行われ、2日目は各リーグの優勝チームとその他のリーグに分かれ決勝トーナメントを行

た。大会は、初日に予選リーグ戦が行われ、2日目は各リーグの優勝チームとその他のリーグに分かれ決勝トーナメントを行

た。大会は、初日に予選リーグ戦が行われ、2日目は各リーグの優勝チームとその他のリーグに分かれ決勝トーナメントを行

た。大会は、初日に予選リーグ戦が行われ、2日目は各リーグの優勝チームとその他のリーグに分かれ決勝トーナメントを行

た。大会は、初日に予選リーグ戦が行われ、2日目は各リーグの優勝チームとその他のリーグに分かれ決勝トーナメントを行